

ふれあいビタミンあいのまち うみ・そら・みどりと共に生きる

広報

# まきのほら



5 | 5 日号

2007年(平成19年) vol. 35



●活動の輪を広げよう!「雑紙減量大作戦」

Photo: レンガ摘み (勝俣)

## 雑紙減量大作戦を実行しよう

今まで捨てていた雑紙を → 紙袋に入れて → 資源集団回収へ



×モ用紙や包装紙など



お菓子などの  
パッケージ類



はがきや封筒  
ダイレクトメールなど

\*セロハンをはがしてください



- \*出してはいけない紙  
ビニール紙、ワックスの着いた紙コップ、写真、油紙、感熱紙、裏カーボン・ノーカーボン紙など
- \*混ぜてはいけない異物  
クリップなどの金属類、セロハンテープ、プラスチック類、布類など



新聞紙や雑誌、段ボールなどを地域や団体などで回収し再資源化をすると、市から回収団体に対して奨励金が交付されます。

交付額 資源1\*あたり3円  
申請方法 事前に、環境課へ団体登録をしてください

モデル団体での削減効果実績表 (表1)

モデル団体	回収量(%) <sup>*1</sup>	ごみ処理費用(円) <sup>*2</sup>	資源回収奨励金(円)	削減効果(円)
萩間小学校 (昨年4月~今年3月)	4,220	21万1,000	1万2,660	19万8,340
萩間保育園 (昨年6月~今年3月)	1,460	7万3,000	4,380	6万8,620
合計	5,680	28万4,000	1万7,040	26万6,960

\*1 回収量は、資源回収で集めた資源ごみのうち、雑紙だけの回収量  
\*2 ごみ処理費用は、今回、回収した雑紙を可燃ごみとして出した場合の処理費用

この活動により、各家庭では可燃ごみの排出削減に伴い「指定ごみ袋」の使用量が減り、雑紙を回収したモデル団体には市から資源回収奨励金が交付され、市はごみ処理費用が軽減されるなど、それぞれにとって良い結果となりました。また、燃やされ捨てられるだけの雑紙が、再生紙として生まれ変わりを利用されず、森林の伐採を減らす効果も見込まれます。

昨年度の途中からは、地頭方小学校と牧之原小学校、自治会では菅山区と片浜区が参加するなど活動の輪が広がっています。

**みんなで広げよう「リサイクルの輪」**

市では、この輪がさらに広がるよう「出前環境教室」を開いています。

この教室では、「雑紙減量大作戦」の活動内容や取り組み方法などを環境課職員が説明します。

ご希望の方はグループ単位で、環境課までお申し込みください。

●問合せ 環境課 浅井  
☎(33) 2609

## その雑紙は資源集団回収へ

# 活動の輪を広げよう!

## 「雑紙減量大作戦」

市では、昨年度から可燃ごみとして出されていたリサイクル可能な紙類を資源ごみとして回収する「雑紙減量大作戦」を実施しています。本年度は市内の全小中学校で取り組んでいく予定です。

**牧之原市のごみの現状**

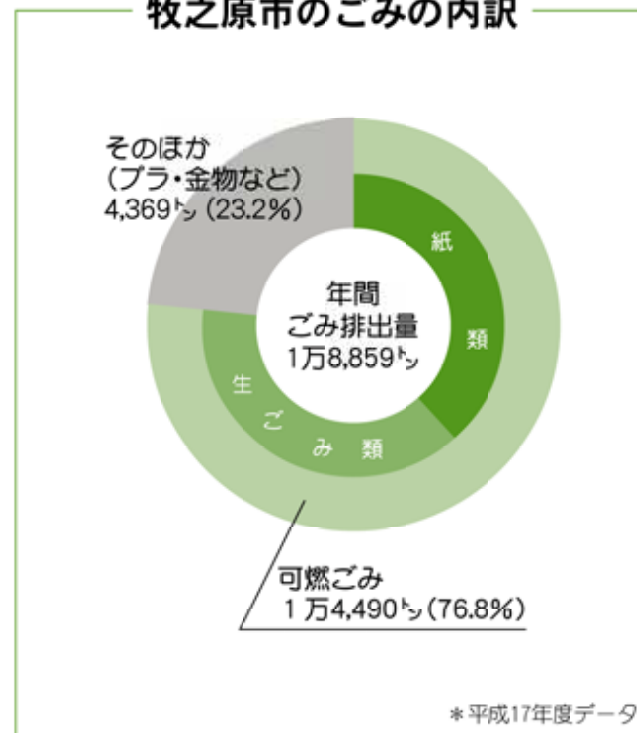
可燃ごみは、市内の年間ごみ排出量の約75%を占め、モ用紙やはがき、お菓子のパッケージ類などのリサイクルできる多くの紙類が、そのうちの約半分を占めています。現在、この紙類(雑紙)を焼却処理するために、年間約3億6000万円のお金が使われています。

そこで市では、リサイクルの推進とごみ処理費の削減などを目的に、「雑紙減量大作戦」への参加を市内の学校や自治会などの団体に呼びかけています。皆さんもこの活動に参加しませんか。

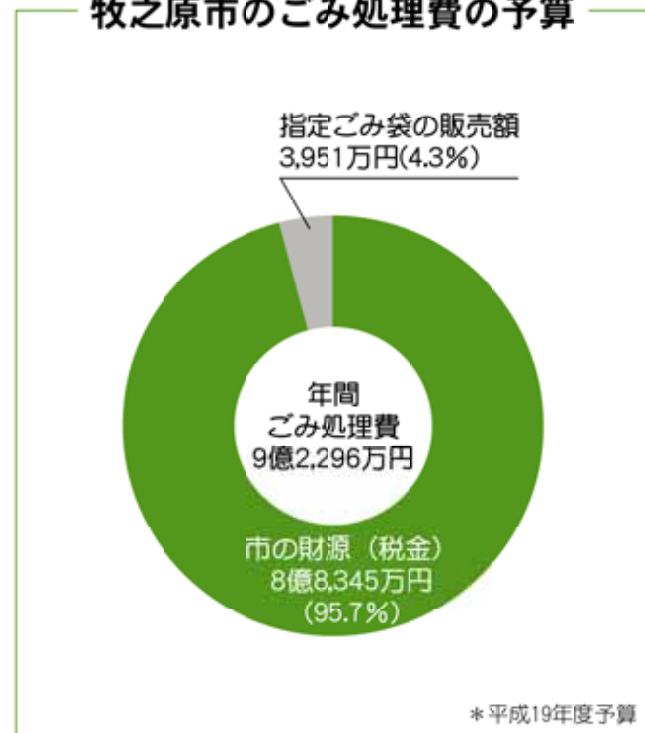
**みんなで取り組もう「雑紙減量大作戦」**

市では昨年度、萩間小学校と萩間保育園を「雑紙減量大作戦」のモデル団体に指定し、その効果を調査したところ、表1のとおりとなりました。

牧之原市のごみの内訳



牧之原市のごみ処理費の予算



**市の環境補助事業**

市では、環境にやさしい活動や機器などの設置に対して補助を行っています。

**浄化槽の設置補助**

生活排水による水質汚濁を防止するため、浄化槽の設置に対し補助を行います。個人で申請してください。

●交付額

- 5人槽 41万5000円
- 7人槽 51万7000円
- 10人槽 68万5000円

**生ごみ処理機器の設置補助**

生ごみの減量化や再資源化のため、補助を行います。個人で申請してください。

●交付額

- 「電気式生ごみ処理機」 購入費の2分の1以内
- \*1基最高2万円
- \*1世帯1基のみ
- 「コンポスト・ほか」 購入費の3分の2以内
- \*1世帯最高5000円
- \*1世帯2基まで

**看板の貸与**

ごみの不法投棄や犬などのふんの放置に対する防止看板を無料で貸し出します。個人で申請してください。

**ごみ集積施設の設置補助**

ごみの散乱を防止し、地域環境美化のため補助金を交付します。

区長・町内会長を通じて申請してください。

●交付額

- 設置費の2分の1以内
- \*1基最高7万5000円

**地域の環境活動支援事業**

地域ぐるみで取り組む環境を守る活動を支援します。区長を通じて申請してください。

●交付額

- 「計画策定事業」 事業費の10分の9以内
- \*1区最高10万円
- 「推進型活動事業」 事業費の2分の1以上10分の9以内
- \*1区最高50万円

●申請方法 機器や施設などを設置したり活動を行う前に、申請書を提出する。申請書は、環境課(市役所相良庁舎1階)や榛原お客様窓口センター(市役所榛原庁舎2階)にあります。

●問合せ 環境課 秋野  
☎(53) 2609



「牧之原市障がい者計画-牧之原市障がい福祉計画-」の表紙は、石間寛人さん(川崎小4年)の作品を採用しました

策定しました

# 牧之原市障がい者計画 -障がい福祉計画-

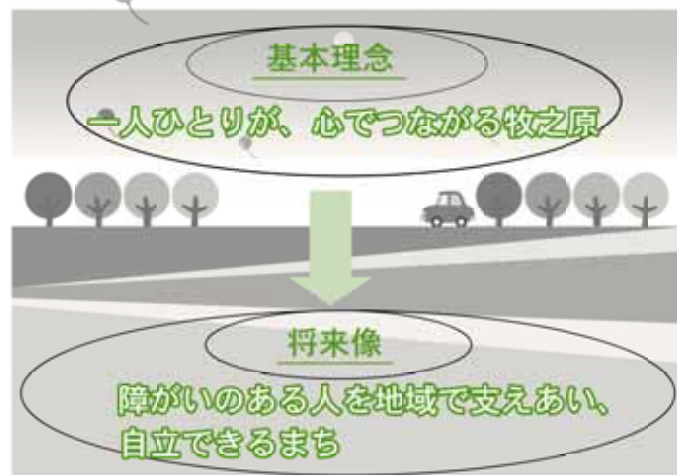
住み慣れた地域で、障がいのある人が障がいのない人と同じように暮らし、社会に参加することができる社会の実現を目指し、市では「牧之原市障がい者計画」と「牧之原市障がい福祉計画」を策定しましたのでお知らせします。

## 牧之原市障がい者計画

障がいのある人の人権を尊重し、自立と社会参画を進めていくため、保健・医療・福祉分野のみならず、教育や生活環境など、市政のすべてにわたり長期的な施策を体系化し、計画策定しました。

### ●計画期間

5年間(平成19年度～平成23年度)



### ●基本理念

一人ひとりが、心でつながる牧之原  
「障がいの有無にかかわらずすべての人が、地域社会の中でともに生きる一人の人間として人権が尊重される社会を作るための基本的な考え方」

### ●将来像

障がいのある人を地域で支えあい、自立できるまち  
「あらゆる面で差別のない、自立した社会を目指す将来についてのイメージ」

### ●基本方針

自立した生活を送るための支援、教育や社会参画、市民への啓発や生活環境から、基本理念と将来像をもとに九つの基本方針を策定しました。

- #### 基本方針
- ① 理解と交流の促進
  - ② 保育・教育の充実
  - ③ 保健・医療サービスの充実
  - ④ 福祉サービスの充実
  - ⑤ 雇用・就労の促進
  - ⑥ 生活環境の整備
  - ⑦ 防犯・防災体制の整備
  - ⑧ 情報・コミュニケーションの充実
  - ⑨ 計画の推進体制

## 牧之原市障がい福祉計画

障がいのある人の地域生活への移行と就労支援などを進めることで自立を支援し、障がい福祉サービスや相談支援事業など、市が行う地域生活支援事業の実施内容などを計画策定したものです。

### ●計画期間

3年間(平成18年度～平成20年度)

### ●重点目標

現在の福祉施設が、新しいサービス事業体系へと完全に移行する平成23年度を目標年度として、三つの数値目標を掲げました。

- ① 施設入所者を地域生活へ  
平成23年度末の時点で、施設入所からグループホームやケアホームへ6人移行させることを目指します。
- ② 入院中の精神障がい者を地域生活へ  
平成23年度末までに、受け入れ条件が整えば退院が可能となる「退院可能精神障がい者」を3人、地域生活へ移行させることを目指します。
- ③ 福祉施設から一般就労へ  
平成23年度中に、就労へ移行するための知識や能力の向上を図り、福祉施設から一般就労へと1人移行させることを目指します。

### ●地域生活支援事業の概要

障がいのある人への福祉サービスや支援事業を実施しながら、障がいのある人が地域で安心して暮らせる社会の実現に向けて、地域の特性や利用者の状況などに応じ、総合的に実施する重要な事業です。

市では、次の各種事業を本計画に位置づけ、地域生活支援事業として推進します。

- ① 相談支援事業
  - ② コミュニケーション支援事業
  - ③ 日常生活用具給付等事業
  - ④ 移動支援事業
  - ⑤ 地域活動支援センター機能強化事業
- ### ●そのほかの事業
- ① 訪問入浴サービス事業
  - ② 日中一時支援事業
  - ③ 障がい児放課後児童クラブ事業
  - ④ 知的障害者職親委託制度
  - ⑤ 手話通訳奉仕員養成事業

### ●二つの計画の相違点

「障がい者計画」は、障がいのある人への施策の基本方向を総合的・体系的に定めたものに対し、「障がい福祉計画」は、生活支援に絞った実施計画的な位置づけです。

●問合せ 福祉企画課 横山 ☎(23)0072

### 訪問理美容サービス

床屋に行くことが困難な高齢者や障害者の自宅に、年6回を限度に市内の理容師が訪問し、散髪や洗髪、顔そりをします。

**対象者** 要介護3以上の65歳以上の方、重度身体障害者

### はり・きゅう・マッサージ施術費助成

はり・きゅう・マッサージ施術費の助成として、1,000円分の助成券を年間3枚交付します。

**対象者** 老人医療受給者証または健康保険高齢受給者証を取得している市県民税が非課税の高齢者

### 家族介護手当支給

在宅の寝たきり高齢者などを常時介護している家族に対し、介護手当を年額6万円支給します。

**対象者** 要介護4または5と認定された高齢者を在宅で常時介護する方

### 高齢者介護用品支給

年額5万4,000円相当の紙おむつや尿取りパットなどを支給します。

**対象者** 要介護4または5と認定された高齢者がいる市県民税が非課税の世帯

### 徘徊(はいかい)高齢者家族支援サービス

徘徊(はいかい)高齢者が行方不明になった場合に位置を検索し、その情報が提供される専用端末機器購入の費用を補助します。

**対象者** 65歳以上で認知症高齢者などを在宅で介護している家族

\*サービスによっては、所得要件があるものや自己負担額が異なるものがあります。

\*本年度から、一部変更になったサービスがあります。

\*詳しくは、お問い合わせください。

#### ●問合せ

高齢者支援課 富田 ☎(23) 0076

地域包括支援センター

榛原地域 ☎(22) 8822

相良地域 ☎(53) 1900

聖ルカ在宅支援センター ☎(28) 0868

### 介護予防通所(生きがいデイ)

週1回、施設へ通所し、定期的な健康チェックや日々の体操、趣味活動などを通して、生きがいづくりや仲間づくりを行います。

**対象者** 家に閉じこもりがちな、介護保険対象外の高齢者

### 生活管理指導員派遣

必要な日に、ホームヘルパーなどが自宅を訪問し、家事などを行うことが困難な高齢者に代わり、家事援助や身体介助、相談助言など日常生活の指導や支援を行います。

**対象者** 介護保険対象外で65歳以上の方

### 軽度生活支援

外出時の援助や食事・食材の確保、庭などの手入れなどの簡単な家事を代行します。

**対象者** 一人暮らしで介護保険対象外の高齢者以上の方など

### 生活管理指導短期宿泊

原則、1カ月に7日間までを限度に、養護老人ホームへ一時的に宿泊していただき、日常生活に対する指導や支援を行います。

**対象者** 介護が不要な65歳以上の方

### 外出支援サービス

1カ月に片道6回までを限度とし、一般車両では外出が困難な高齢者や障害者を、特別な移送用車両で病院や福祉施設まで送迎します。

**対象者** 本人や家族が自動車税や軽自動車税が減免でない市県民税が非課税の世帯に属する65歳以上で寝たきりの方、障害者

### 緊急通報システム

急病などの緊急時に通報できる機器や、火災やガス漏れなどの異常を通報するシステムも設置し、毎日の安否を確認します。

**対象者** 一人暮らしで安否確認が必要な75歳以上の方

### 配食サービス

1週間に3食までの昼食を、食事の調理が困難なひとり暮らしの高齢者などに配達します。

**対象者** 一人暮らしで65歳以上の方、障害者

ご利用ください  
高齢者福祉サービス  
障害のある方や介護している方へのサービスもあります



## 一部が改正されました

# 年金制度

平成19年4月から、厚生年金保険などの年金制度の一部が改正され、主に次の点が変わりました。

### 70歳以上の方がお勤めの場合の支給方法

70歳以上の方が厚生年金の適用事業所にお勤めの場合で、老齢厚生年金と賃金の合計額が48万円を上回る場合は、老齢厚生年金の全額または一部の額が支給停止となる場合があります。

### 老齢厚生年金の支給繰り下げ制度の導入

65歳から老齢厚生年金を受けられる方が、65歳からは受けとらずに66歳以降に支給の繰り下げの申し出をした場合は、そのときから増額された老齢厚生年金を受けられるようになりました。

### 遺族厚生年金制度を見直し

- ・65歳以上の方の遺族厚生年金の支給方法を変更
- ・若齢期の妻の遺族厚生年金制度を変更

### 離婚時の厚生年金の分割制度の導入

平成19年4月1日以後に離婚された場合に、その婚姻期間中の厚生年金の保険料納付記録を、当事者間で合意した割合に基づき分割することができる制度が導入されました。

### 年金を受け取らない選択

ご自身の判断で、「年金を受け取らない」という選択ができるようになりました。

年金を受け取らない旨の申し出をしたときは、その翌月分から年金の支給が停止となります。

#### ●問合せ

年金受給者「ねんきんダイヤル」 ☎0570 (07) 1165

年金被保険者「ねんきんダイヤル」 ☎0570 (05) 1165

島田社会保険事務所 ☎0547 (36) 2211

静岡年金相談センター ☎054 (288) 1611

\*ご自身の年金加入記録は、社会保険庁ホームページから24時間いつでもご確認できます。http://www.sia.go.jp/

牧之原市の花と木が決定

# 花は「あじさい」、木は「茶」

2月28日から3月26日にかけて行いました市民の皆さんによる投票により、花と木の候補各5点の中から、牧之原市の花は「あじさい」、木は「茶」に決まりました。



「あじさい ユキノシタ科」

秋葉公園（勝俣）や国指定重要文化財「大鐘家住宅」（片浜）などの市内の各所に咲き、手軽さから家庭でも植えられ、愛されています。



「茶 ツバキ科」

市内には2,600㌫にも及ぶ広大な茶園が広がり、日本一の茶産地・牧之原市のシンボルとなっています。

投票結果

順位	花の候補	得票
1	あじさい	804
2	さくら	414
3	こすもす	383
4	ひまわり	345
5	ばら	112
	計	2,058

順位	木の候補	得票
1	茶	1,120
2	きんもくせい	286
3	さくら	279
4	いちよう	265
5	くろまつ	109
	計	2,059

●問合せ 秘書政策課 大石 ☎(23) 0052

## 平成19年度牧之原市の区長さんを紹介します

「市と自治会（市民）との連絡」「自治会の共通事業の推進」「市と協力し、市民の福祉向上を図る」を目的とする区長25人が決まりました。

\*敬称略

地区名	区長名	地区名	区長名	地区名	区長名
相良区	増出 伸三	日井区	榛地 毅	遠波区	松下 梅司
福岡区	山本 碓	神寄区	後藤 千秋	静波区	鈴木 博
波津区	増田 光判	西萩間区	萩原 尚	細江区	橋山 太市
須々木区	植田 恵三	東萩間区	源間 秀夫	川崎区	飯塚 康博
大沢区	木嶋 政次	牧之原区 (相良地域)	松下 虎夫	勝間田区	飯田 孝士
大江区	神谷 幸正	地頭方区	櫻井 敏明	牧之原区 (榛原地域)	原田 松男
片浜区	増田 忠勝	落居区	曾根 宏	坂部区	塚本 政明
菅山区	室伏 智之	豊岡区	植田 英史		
中里区	中山 仰	新庄区	松下 秀生		

●問合せ 企画開発課 榛葉 ☎(23) 0040

## 被災地緊急調査報告

# 石川県能登半島地震

3月25日に発生した石川県能登半島地震の被災地を、防災局、建設課、都市整備課、水道課、情報発信課の職員6人が3月29日に現地調査しました。



壁の倒壊により、車両の通行が困難に

**能登半島地震の概要**

- 震源地 輪島市中心部の南西約30kmの沿岸部、深さ11km、
- 地震の規模 マグニチュード6.9
- 震度 ▼震度6強⇨七尾市、輪島市、穴水町▼震度6弱⇨志賀町、中能登町、能登町
- 被害状況 ▼死者1人▼重傷者29人▼軽傷者307人▼全壊583戸▼半壊1128戸▼一部損壊9538戸（4月23日午前11時30分現在）



筋交いがなく倒壊した家屋

被災地の特徴

被害が大きかったのは輪島市の門前地区・道下地区です。この地区の家屋は、ふすまなどを外して大きな広間を作れるようにしてあるため、壁が少なく耐震性を高める筋交いが入っていないのが状況でした。そのため、激しい揺れに耐え切れず倒壊していました。また、この地区の全住民（約7800人）のうち47%以上を65歳以上の方が占めていたが、「どこに誰が住み、体のどこが悪いか」ということを把握していたため、地震直後には近所の人が手分けして一人暮らしのお年寄りの無事を確認することができたと聞きました。

これにより地域きずなの大切さをあらためて感じました。

### 被災後の状況

被災地には多くの警察官、自衛隊員が配備され、治安維持を図りながら避難所運営、ボランティアの受け入れ、被災建築物の撤去、被災ごみの処理を行っていました。

また、情報伝達は、同報無線や地域自主防災組織の連絡体制が必要と聞きました。

### 不足物資を支援

輪島市災害対策本部との事前連絡で、屋根を覆うブルーシートや避難所用の歯磨きセットが不足していることがわかり、牧之原市ではそれらを支援しました。

### 普段からの備えが大切

今回の調査を終えて、市民



地震により亀裂が入った道路

への情報伝達の確立、被災建築物・被災ごみの処理方法、避難所運営の重要性をあらためて確認しました。

市では今以上に関係機関や地域自主防災組織と連携し防災体制の強化を進めていきます。

また、市民の皆さんには、「木造住宅耐震補強事業」や「家庭内家具等転倒防止器具の取り付けサービスマス事業」などの補助制度を活用し、普段から地震対策をしていただければ幸いです。

●問合せ ▼「記事全般・家具等転倒防止補助事業に関すること」防災局 石原 ☎(23) 0056 ▼「耐震補強事業に関すること」都市整備課 内藤 ☎(53) 2633

# 生活情報 あれこれ



## 募集

### 三歳児家庭教育学級 託児ボランティア

●期日 6月から5月1回午前中  
●会場 榛原文化センター  
●対象 資格、年齢、性別は問いません  
●内容 親が学習している間の三歳児託児  
●申込方法 榛原文化センターへ電話かFAX、または電子申請で申し込む。FAXの場合は、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記する。こ  
●問合せ 榛原文化センター  
横井 ☎(23) 00002  
FAX(23) 00999  
<http://www.city.makinohara-shizuoka.jp>

### 障害児(生)親子活動 参加者とボランティア

みんなで楽しく遊び、情報交換をしませんか。活動をお手伝いしていただけるボランティアも募集します。  
●日時・会場 ▼5月12日(日) ゆづゆらんど(勝田) ▼6月9日(日) 総合健康福祉センター さざんか2階会議室

## お知らせ

### 「光さす故郷へ」 入場整理券の配布

市民などが参加し、団員一人一人が主役となり演じる朗読劇「光さす故郷へ」が、5月27日(2回公演)に相良総合センターいぐさ落成記念として行われ、その入場整理券を配布します。(一人2枚まで)  
●配布日時 5月13日(日) 午前9時～午後3時(以後は、秘書政策課までお問い合わせください)  
●配布場所 榛原文化センターロビー、市役所相良庁舎1階ロビー  
●問合せ 秘書政策課 大石 ☎(23) 0052

### 平成19年度牧之原市 グリーンティーウォーク

毎年、春に開催していたグリーンティーウォークですが、今年は11月18日の開催を予定しています。  
●詳細は決まり次第、お知らせします。  
●問合せ スポーツ振興課 本杉 ☎(53) 2648

### 病棟が移りました

外科・呼吸器外科(西館3階)が南館4階へ移りましたので、ご注意ください。  
●問合せ 榛原総合病院管理課 吉野 ☎(22) 1131

### アナログ放送から デジタル放送へ

平成23年7月24日まで、現在のテレビ放送(地上アナログ放送)が終了し、地上デジタル放送になります。それ以降、アナログテレビでの視聴については、地上デジタルチューナーなどを取り付けなければ視聴できなくなります。  
●問合せ 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター ☎0570(07)0101

## 年金を

### 受給されている皆様へ

平成19年度は、昨年度支給された年金額と同額が支給されます。詳しくは、6月15日の年金支払日に合わせて送付される「年金振込通知書」をご覧ください。

●問合せ ▼ねんきんダイヤル ☎0570(07)1165  
▼島田社会保険事務所 ☎0547(36)2211

## 国民年金 特別障害給付金制度

国民年金制度が任意加入とされていた当時、障害の原因となった疾病の初診日に加入していなかったため、障害基礎年金を請求できない方も手続きをすれば、特別障害給付金が支給される制度です。対象者などの詳細はお問い合わせください。

●問合せ ▼島田社会保険事務所 ☎0547(36)2211  
▼市民課 縄巻 ☎(53)2602

## 自動車税の納付は お早めに

自動車税は毎年4月1日現在、運輸支局に登録されている

## 募集

### 三歳児家庭教育学級 託児ボランティア

●期日 6月から5月1回午前中  
●会場 榛原文化センター  
●対象 資格、年齢、性別は問いません  
●内容 親が学習している間の三歳児託児  
●申込方法 榛原文化センターへ電話かFAX、または電子申請で申し込む。FAXの場合は、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記する。こ  
●問合せ 榛原文化センター  
横井 ☎(23) 00002  
FAX(23) 00999  
<http://www.city.makinohara-shizuoka.jp>

### 障害児(生)親子活動 参加者とボランティア

みんなで楽しく遊び、情報交換をしませんか。活動をお手伝いしていただけるボランティアも募集します。  
●日時・会場 ▼5月12日(日) ゆづゆらんど(勝田) ▼6月9日(日) 総合健康福祉センター さざんか2階会議室

## 自動車(軽自動車を除く)の所有者に対して課税され、5月31日までに納めることになっていきます。

5月20日までに自動車税納税通知書が届かない方はお問い合わせください。  
\*5月31日までは、「コンビニエンスストアでも納付できます」  
●問合せ 藤枝財務事務所 自動車税班 ☎054(64)91224

### 就学前療育と相談の わんぱく教室開催

障害のある子どもやその保護者を対象に、就学前療育と相談を行います。  
●期日 6月～来年1月(土5回)  
●会場 藤枝養護学校(藤枝市前島)  
●対象 障害のある5歳児(4月2日現在)とその保護者  
●申込期限 5月11日(金)  
\*5月25日に事前説明会を行います  
●申込先・問合せ 県立藤枝養護学校 教育相談担当 ☎054(636)1891

### 環境放射能調査結果

浜岡原子力発電所では、周

## 募集

### 三歳児家庭教育学級 託児ボランティア

\*時間はいずれも午前9時～午前11時30分  
\*5月12日が雨天の場合は、榛原保健センター(市役所榛原庁舎隣)で行います  
●対象者 障害児(生)とその保護者、障害児(生)の兄弟姉妹  
●申込方法 事前申し込みは不要です。当日、直接会場へお越しください。ボランティアに参加していただける方は、事前にお問い合わせください  
●参加費 お菓子代一人50円  
\*飲み物や児童(生徒)が遊ぶおもちゃは、各自で持参  
●問合せ 福祉企画課 鈴木 ☎(23) 0072

### 駿遠学園祭ボランティア

知的障害児入所施設「駿遠学園」では、ステージで劇の発表や模擬店の出店などの学園祭を開催します。そこで、お手伝いしていただけるボランティアを募集します。  
●期日 6月2日(日)  
●会場 駿遠学園(富田市福用)  
●内容 会場準備、模擬店の受け付けなど  
●申込先・問合せ 駿遠学園 郷波 ☎0547(46)4376

## 環境放射能調査結果

辺境の安全を守るため、環境放射能調査を実施しています。平成18年10月から12月までの調査結果は、従来の調査結果と同程度のレベルであり、放射能の影響は認められませんでした。  
●詳細は、各コミュニティセンターや相良・萩間・地頭方公民館にある「原子力だより」をご覧ください。  
●問合せ 静岡県環境放射線監視センター ☎0537(86)6121

### 相良高校 オープンスクール

皆さんの目で、ぜひ相良高校を見てください。  
●公開日時 5月8日(火)～5月12日(土) 午前8時30分～午後5時  
●対象 在学生の保護者、中学生とその保護者、中学校教員、地域住民の皆さん  
●公開内容 授業風景や校舎内のほか、午後4時からは部活動も見学できます。  
\*事前申し込みはありません。当日、事務室窓口でお名前などを記入し、ご入校ください  
●問合せ 相良高校 教務課 オープンスクール担当 梅原 ☎(52) 1133

## お知らせ

### 「光さす故郷へ」 入場整理券の配布

市民などが参加し、団員一人一人が主役となり演じる朗読劇「光さす故郷へ」が、5月27日(2回公演)に相良総合センターいぐさ落成記念として行われ、その入場整理券を配布します。(一人2枚まで)  
●配布日時 5月13日(日) 午前9時～午後3時(以後は、秘書政策課までお問い合わせください)  
●配布場所 榛原文化センターロビー、市役所相良庁舎1階ロビー  
●問合せ 秘書政策課 大石 ☎(23) 0052

### 平成19年度牧之原市 グリーンティーウォーク

毎年、春に開催していたグリーンティーウォークですが、今年は11月18日の開催を予定しています。  
●詳細は決まり次第、お知らせします。  
●問合せ スポーツ振興課 本杉 ☎(53) 2648

## 保健・子育て

### 保育園の園庭で 遊びませんか

市内の保育園では、未就園児親子が、自由に遊べるように、園庭を開放しています。

開放日	開放施設
月曜日	静波保育園
火曜日	坂部・地頭方保育園
水曜日	静波西・牧之原保育園
木曜日	細江・萩間保育園
金曜日	勝間田・大沢・菅山保育園

\*時間はいずれも午前10時～正午  
\*祝日は開放しません

### 榛原ふたば幼稚園 施設開放と育児相談

●問合せ 子育て支援センター 加茂川 ☎(22) 0174  
榛原ふたば幼稚園では、子育て支援として、園庭、遊戯室、図書コーナーなどの施設の開放をしています。育児相談も行っています。

●施設開放日  
●開放日 月曜日・水曜日・金曜日(祝日は休み。曜日変更)

### 表紙の写真



4月17日、相良幼稚園の5歳児45人が勝俣にあるレンゲ畑でレンゲ摘みを行いました。これは、榛原ロータリークラブが、情操教育に役立ててもらおうと地域の園児らにレンゲ畑を開放しているものです。お米作りが始まるまでの間、本杉光雄さん(川崎)から同クラブが田んぼを借りて、レンゲを育てました。一面に広がったお花のじゅうたんに、園児らは目を輝かせながらレンゲ摘みを楽しんでいました。

●開放時間 午前9時～午後4時  
●日時 毎月第1・第3土曜日 午後0時30分～13時30分(祝日は休み)  
●対象 市内在住の方  
●問合せ 榛原ふたば幼稚園 市川 ☎(22) 0178  
<http://futabakiweb.com/>

集まれ!

まきのほら

KIDS

あかほり 翠ちゃん(1歳)



平成18年4月18日生(須々木)

いたずら大好き♥  
音楽をきくと自然と体が動い  
ちゃう♥♥♥

やまざき 太寿くん(3歳)



平成15年8月19日生(波津)

いつも元気いっぱい。  
妹にとっても優しいお兄ちゃん  
です。

やぎ 望ちゃん(1歳)



平成17年7月11日生(細江)

いちご大スキ♥  
いっぱい食べちゃうよ!

やまもと 凌久くん(1歳)



平成18年3月24日生(細江)

絵本を見るのが大好き♥  
最近は、自転車でお散歩する  
のが大好きです。

かとう こころ 心那ちゃん(1歳)



平成18年2月3日生(大江)

わらべうたが大好きなこ  
ちゃん♥  
笑顔で体をゆすっているよ♪

KIDS

次回の募集は...

6月5日(火) 8:15~  
掲載希望のキッズを  
受け付けます。

- 申込資格  
牧之原市内に住んでおり、掲載時点  
で4歳未満のキッズに限ります。
- 問い合わせ  
☎(23)0044(情報発信課)



## トピック pick up!

### 御前崎中学生から地頭方地区へ 手作りベンチが寄贈されました

御前崎中学校の3年生が、4月12日にトーク地頭方で手作りベンチを地頭方地区へ贈りました。

このベンチは、3年生約180人によって昨年度の技術科授業で作られたもので、半年かけて30脚が完成しました。12脚はトーク地頭方を始めとした地頭方地区の市や区の公民館に2脚ずつ贈られ、残りの18脚は校内などに設置されています。

大きさは幅140センチ・奥行60センチ・座高40センチで、小さな子どもやお年寄りなど誰でも利用できるよう考えられています。

また、環境に配慮し、つなぎ目には本棚などで利用される「だぼ」という技術を採用し、釘をなるべく使わないよう工夫されています。

寄贈した中学生は慣れない道具の使用やヤスリがけに苦労したことを振り返りながら、「大切に使用してもらいたい」と話していました。



写真上/手作りのベンチを寄贈する御前崎中の3年生  
写真下/福祉、環境を考え寄贈された手作りベンチ

